

令和5年度 東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会  
農業経営研究会 開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会  
農研機構東北農業研究センター  
水田輪作研究領域長 迫田登稔

## 1. 趣 旨

「みどりの食料システム戦略」では、持続可能な食料システムの構築に向け、将来的に目指す姿が示されている。この目指す姿を実現するための取組の一つとして「イノベーション等による持続的生産体制の構築」が掲げられ、スマート農林水産業の推進などが示されている。そこでは、単なる新技術の活用だけではなく、労働生産性の向上等に向けた営農データの分析・活用についても示されている。そこで、本研究会では、重要な営農の担い手である大規模水田作経営に注目し、スマート技術など新技術の活用実態の他、生産管理面での営農データの活用など、省力、持続的生産に向けた取り組みの実態を概観するとともに、その実態から持続可能な食料システムの構築について検討する。

2. 開催日時 令和6年1月29日(月) 13:15～17:15

3. 開催場所 農研機構東北農研C棟セミナー室  
オンライン併用 (Microsoft Teams)

## 4. 議 題

### 1) 重要検討課題

「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた東北農業の作物生産における試験研究と課題  
テーマ「東北水田農業の展開方向-新技術の活用に注目して-」

- (1) 座長解題：農研機構東北農業研究センター 宮路 広武
- (2) 講 演「大規模水田作経営の展開方向-(株)西部開発農産の実態から-」  
(株)西部開発農産 生産部長 清水 一孝
- (3) 総合討議

- 2) 令和5年度研究成果情報の検討
- 3) 「現段階での重要な技術的課題」の検討
- 4) 「みどりの食料システム戦略」技術カタログ候補の選定
- 5) その他

## 5. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関の関係者、東北農政局、県行政部局・普及部局の関係者、その他運営責任者が必要と認める者

## 6. 連絡先(事務局)

農研機構東北農業研究センター 緩傾斜畑作研究領域 宮路広武  
〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4  
TEL:019-643-3494 E-mail:hirotake@affrc.go.jp